

【2015年7月6日】

大使館からのお知らせ

【邦人被害情報】

邦人の方から下記2件の被害情報を提供いただきました。

新手の犯行手口による被害も発生しておりますところ、犯罪に関する情報の収集に努め、対策を講じるようお願いいたします。

「強盗未遂事案」

7月1日午後9時頃、プンタレナス県プンタレナス市において、邦人女性が夫と2人で公道を歩いていたところ、自宅から100m程の場所で、自転車に乗った男が前から近付いてきた。男とすれ違った後、背後に気配を感じて振り返ると、男が刃物を持って現金を要求してきた。女性が驚いて叫び声を上げたところ、通りがかった車がクラクションを鳴らし警戒したため、男は自転車に乗ってその場から立ち去った。車に乗った男女が「強盗は戻ってくるから、しばらく動かない方がいい」と言ってその場に残り、実際に男が戻ってきた時にもクラクションを鳴らして警戒してくれたため、強盗被害には至らなかった。その後、夫妻はタクシーで帰宅した。

近隣住民の話によると、現場付近は大通りで車の通行量が多いものの、日中でも歩いている人はほとんどおらず、早朝や夜間は歩いている人を狙った強盗が多発しており、特に外国人が狙われることが多いとされている。

「車上荒らし事案」

7月2日午後6時頃、グアナカステ県サンタクルス市フンキジャルにある公共駐車場において、邦人男性が車を15分程度駐車している間に車上荒らし被害に遭い、ダッシュボード内から財布、携帯電話、パスポート、免許証等が盗まれた。車の鍵がこじ開けられたり、窓が割られた形跡はなかったことから、警察は「llave de maestra」と呼ばれるマスターキーを使用した犯行とみている。車には盗難防止装置を設置し、窓ガラスにもスモークを貼るなど盗難防止対策はしていたものの、駐車場には警備員は配置されておらず、防犯カメラも設置されていなかった。現場付近では同様の手口による車上荒らし事案が多発しており、犯罪組織による犯行とみて警察が捜査を進めている。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで